

行動計画に基づく情報共有に関する手引書（試行版）の 策定について

1. 経緯

- ・第16回専門調査会から第19回専門調査会にかけて行動計画に基づく情報共有体制の改善について審議を行い、その一環として行動計画及び実施細目※の内容を取りまとめ、解説を加えた手引書を策定することと決定。
- ・所管省庁、セプター、有識者等の協力を得て、手引書（試行版）を策定。
- ・11月に実施する分野横断的演習の場も活用し、手引書（試行版）及びその内容を周知。

2. 今後の予定

- ・11月の分野横断的演習の際に、事業者が手引書（試行版）を参照し、連絡様式を用いた情報連絡の訓練を実施。
- ・手引書（試行版）を活用しつつ、実際の情報共有の際の課題を踏まえ改善を加え、本年度末に成案を作成。

※細目：政府内において行動計画に基づく情報共有の実施に必要な事項を定めた「重要インフラ所管省庁との情報共有に関する実施細目」